

(二面より)

目がけ真面攻撃をして来た。頂上の我が...

其の後昨六、七日の敗戦を取返そうと...

池附近の壕に居る敵兵數名宛宛勇敢に...

支那の蠶絲業 ○部隊 清水 沈

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

八日 停戦迄

其の後昨六、七日の敗戦を取返そうと...

池附近の壕に居る敵兵數名宛宛勇敢に...

支那の蠶絲業 ○部隊 清水 沈

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那の蠶絲業 ○部隊 清水 沈

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那の蠶絲業 ○部隊 清水 沈

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那の蠶絲業 ○部隊 清水 沈

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

支那大陸に足を踏み入れてより満一年...

母校ニユース

岡田量雄氏退職 昨九月より副手... 故岡宮辰夫氏無言の凱旋 昭和十二年...

卒業證書授與式案内

拜啓 愈々御清稜の段奉慶賀候、陳者来る三月十五日午前十一時... 昭和十四年三月一日 上田蠶絲専門學校長 井上柳梧

入學案内

募集人員 養蠶科、製絲科、絹紡織科、通計百名... 試験科目 養蠶科、平面幾何、英語(英文和訳)...

上田蠶絲専門學校

左の如く、第三學期の修了、東察... 高松長任命、第三學期の修了、東察...

地無二終州巡ハ城過口家青月日め蘇五海倉一て出... 職支今後令練... 職支今後令練... 職支今後令練...

つ縮一計名昭... 職支今後令練... 職支今後令練... 職支今後令練...

蠶絲學雜誌第十一卷第二號內容紹介

蠶絲學雜誌第十一卷第二號はかねて印刷中のところ近日中に印刷完了...

昭和十四年二月 蠶絲學雜誌編輯部

第十一卷第二號目次 (昭和十三年十二月)

報文 一、家蠶卵のカタラーゼの行動... 中會根 長男... 六九
二、顯微鏡による絹絲の形態的研究... 萩原 清治... 八〇
三、冬作綠肥と桑樹凍との關係について... 中澤 喜雄... 一〇四
附録 桑園間作綠肥(夏作)の肥料價值比較... 佐々木 貞徳... 一〇八
附録 綠肥成長に伴ふ收穫量及可成分量の變化... 湯川 秀夫... 一一六
資料 一、北滿の蠶業に就いて... 清水 滋... 一二五
文獻抄録 一、蠶と煙草との關係論文抄録...

出征會員慰問資金募集

出征會員に對する慰問資金を募集致します。慰問事業實行上に関する經費所要額に就ては本紙九月號へ登載の通りでありまして今後尙一層出征勇士に對する慰問に關しては努力致し度い覺悟であります...

上田蠶絲專門學校同窓會銜後會

應召者並に召集解除者に就て御願ひ

一、應召者に就て 應召された場合は其の旨本會迄御一報願ひます。本紙會員動靜欄へ登載以外に應召會員御承知の方は左記事項本會迄御通報下さい
1、應召者氏名
2、家族の現住所及氏名(留守中の通信先)
3、所屬部隊變更に就て御願ひ
軍務御多忙中甚だ御迷惑の御願ひを恐れますが所屬部隊變更なされました場合は其の旨御一報願ひます。
三、召集解除者に就て 召集解除された場合は直に御一報願ひます。

本會記事

本會日誌 十二月十七日 近畿千曲會總會開催せらる。野口理事出席す。
十二月二十五日 千曲時報發行日臨時變更届提出す。
十二月二十六日 故望月榮作氏の町葬執り行せらる。野口理事會葬せり。

二月五日 靜岡千曲會總會開催せらる。倉澤理事出席す。

向上資金寄附

小島武明氏(寄附十七)より本會向上資金に本紙上を以て厚く御禮申上ぐる次第なり。

銚後資金寄附者 第十四回

金貳圓也 堀本 二省一
金貳圓也 田上 忠義
金壹圓也 山井 木
金壹圓也 山井 木
金壹圓也 山井 木
金壹圓也 山井 木

針塚長太郎先生謝恩 第八回

金拾圓也 伊藤 喜代
金拾圓也 伊藤 喜代
金拾圓也 伊藤 喜代
金拾圓也 伊藤 喜代

針塚長太郎先生謝恩 第九回

金貳拾圓也 朝口 敏夫
金貳拾圓也 朝口 敏夫
金貳拾圓也 朝口 敏夫
金貳拾圓也 朝口 敏夫

會費領收 (一月廿一)

昭和三十四年度會費領收
昭和三十四年度會費領收
昭和三十四年度會費領收
昭和三十四年度會費領收

完入金納入者

完入金納入者
完入金納入者
完入金納入者
完入金納入者

昭和三十四年度會費領收

昭和三十四年度會費領收
昭和三十四年度會費領收
昭和三十四年度會費領收
昭和三十四年度會費領收

満洲から

がまの油屋

多事多難な康徳五年も過ぎ去つて新らしい年がやつて来た。肩のこらない様...

新年早々、それも来る／＼と噂のみでさつぱり来ない倉澤先生を待ち切れず折角の新年だから田舎では拜んでも見られぬ活動見物に出かけた。大体来られる由の電報を間接に聞いたので萬が一ても御會ひ出来るかなと思ひつゞきさきさき紛れ...

の來奉を待たれる爲め残る。さあ之から同行だ。餘り乗つた事のない二等切符を無理して買つて乗つて見れば超満員止むなく立ちん棒。それで三時間も乗つて降りたるは満洲でも有名な山手山の産地海城、連絡宜敷、今井、坂田、池田、本間諸氏の盛大なる御出迎、早速席を設けて祝宴、先生盛んに御馳走はいらぬとおつしやる。ものゝ二時間もして全員熊岳城に直行。この時西豊の田上氏も加はり...

マートな賑やかさ、備比する大建築、之ぞ満洲の大玄關大連だ。さあ久し振りに新しい日本の酒が飲める、そして魚も夜幸樂園に於て一行に長田さん加はり色々の御話に花を咲かせつゝ美味しい數々の料理、御酒など御馳走になる。此の夜大連は殊の外寒かつた。奉天から毛皮の帽子が欲しい欲しいと云つて居られた先生、街頭の毛皮帽子が目にとまつてなかな御熱心、これに加はつて我々が値切る。とたんに二回程安くなる。白澤さんも一個求められ御二人とも早速耳覆ひして「あ、これは良い。内地でスキーにかぶつて行く」に御休め。

乗つて汽車はまあ遅い事遅い事、腹も減り出し食堂車に出掛け。一行は湯川支會長を始め倉澤先生、白澤氏、他本間氏及びがまの油屋氏、先生の御食事と見ればまあおやさい事、コーヒー、オートミル、ピフターキ、ヤサイサラダ、トースト、こちらは盛んにビールの泡を飲む。ビフターキ二枚食べてもまだ満腹にならず、夜の食事の事を心配して我食を加減する御方、飲むなら飲めるだけと努力する者之即ち筆者、捲られて巡るアルコーリかな、夢心地にて眠気を催す。ごろりと席に横たわりて眠る事二時間、起きて眺むればまだ御ゆつくりと夢を食つて居られる御二人、ちよいと前の方を見ると實に御綺麗なた方が居られ空だつた二等車も大連が近づくと從つて段々と空席が減つて来る。無暗に煙草をふかして居る中のどが乾いた。金州で林檎を買つたが旨い事旨い事、一變に目がさめて美しい關東州の景氣を樂しむ。

近頃南滿は新婚づくめだ。そのせいか今年には番狂の吸かきでグーツとなりそう。南から北に上る。蓋家嶺の大山さうだ。熊岳城の嶺野さん、蕪平の原さん、今年新婚の最も新しい水野さん、海城の古川さん、奉天の小松さん、あつとぬかした海城の〇〇さん、此の一行のホヤホヤと故郷を紹介したんちや紙數が足りぬと故郷に有名なT.A氏の新家庭振りぬき苦心の結果調査探検し得たるを以て此處に掲ぐ。あ、回滿るかな。

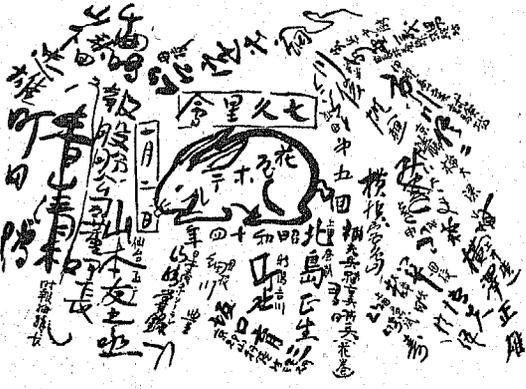
どうせたゞの御馳走なんだから案内所の土産物を買ふ事に決めた。五回程買物した。運ちゃんも見れば一人でデビッドと飲んで居る。もし運轉でも酔つて間違つたらこちらの生命にかゝると思つて大丈夫かと尋ねるとニヤと笑つて頭を下げる。「オ、大丈夫か、先が先があるんで「せ」..... 夫氣長き日なるを以て記念寫眞を撮る。先生は店先に居つた満洲の子供に十錢づつやつて居られる。まるで佛さんみたいた。自動車で水師營を後にして二三百米来た頃、先生が「さつき食事の金は拂ふ代りに土産物を買つたので金を拂ふ代りに土産物を買つた旨御話するとどうして今から歸つて金を拂ふと云つてきかぬか。止むなく一先無理にとめて走る。心臓が強いと思はれた事だらう。走り走つて車は二〇三高地に辿りつた。激戦をしのびつゝ、英靈に黙禱を捧げ山を下る。その車が一氣に大連へ。食事を終へて町を遊遊し夜行で一氣に新京へ。真夜中先生に長い長い別れを告げて本間さんと共に寒い寒いホームに降りた。

倉澤教授歓迎會

倉澤教授は滿支視察の歸途一月十二日朝鮮京城に立寄つたを以て、在鮮會員多數參集、歓迎會を開催した。左は當日出席者の寄せ書である。

七久里會

七久里湯の香も輝かしき初日に明け、此處七久里湯の香も輝かしき初日に明け、此處つた。恒例の七久里會、去る正月二日午後五時より別所温泉花屋ホテルに於て開催、年末歸省の同窓諸氏、一年振りの初雪を踏みしめて、三々五々集り來れるは約二十有餘名、地元大先輩倉澤、蒲生、兩先生都合悪く缺席せるは誠に生憎な事ではあつたが、皆懐かしい湯の香に一年のくつろぎを覺えつゝ、中堅所時局柄張切つて重なる祝盃と共に益々意氣軒昂盛會且有義理に兎年の輕快なる飛躍を約して午後九時散會す。左は當日出席者の物した寄せ書である。(係日記)



戰地通信

秋山實氏より

向來の候と相成り諸先生並に在枝千曲... 會諸兄には御變り無之候や御伺ひ申上げ...

谷島前配屬將校より

謹賀新年、遂に中支の空より校長閣下外... 職員各位の多幸なる新春を迎へ遊ばさる...

清水洗氏より

謹而新年の御喜びを申し上げ會員の御健... 康を衷心より祈上候。降而小生昨年十二...

月三十日無事待望の漢口へ入場致居候... 市内を一巡致し整然たる光景に驚入候...

御子柴義之氏より

早々年賀状賜り有難く拜見いたしまし... た。先生始末御事家御一同様には御機嫌...

百瀬正氏より

過日御郵重にも御年賀を賜りまして誠... に有難く御厚志の程を厚く御禮申上げ...

旗は支那家屋の間にボツリと立てら... れ支那人と密接に提携し支那民衆に食...

計報

島倉惣次郎氏逝去

岡谷市増澤商店勤務島倉惣次郎氏(幼...

小川春男氏逝去... 十二月廿九日附を以て令閨とみ枝氏...

小島杉門氏 戦病死せらる... 一月廿七日小島敏氏より小島杉門氏...

故大屋晨義氏の詳報... 前月號に報告の十二月二日逝去せられ...

弔慰金募集... 故兒玉慶次氏(絲八) 故井手末馬氏(二十)

弔慰金報告... 山口永太郎氏弔慰金第五回 金貳圓也

故望月藥作氏弔慰金... 金壹圓也 濱井 成一

故岡宮辰夫氏弔慰金第二回... 金壹圓也 吉田 信倍

故兒玉慶次氏弔慰金第一回... 金貳圓也 木橋万三郎

Table with columns for names, addresses, and military service details. Includes names like 小松忠幸, 後藤政之, 吉津真澄, etc.

歸校御挨拶

謹啓 時下殘寒骨に沁む候各位には益々御挨拶... 倉澤美徳

退職御挨拶

拜啓 餘寒未だ去り難く候處愈々御挨拶... 小松忠幸

新任御挨拶

拜啓 嚴寒の候愈々御清榮の段奉大御挨拶... 矢島文雄

昇進御挨拶

拜啓 時下嚴寒の候愈々御健勝の段御挨拶... 西入堅二

御挨拶 謹啓 時下嚴寒の候愈々御健勝の段御挨拶... 戸塚

編輯室より

△何時も第一面記事の不足に悩んでおる... 昭和三十四年度蠶種案内

昭和三十四年度蠶種案内

- 交雑種 龍華 江仙... ○原蠶種 龍華 分離白二號... ○病毒皆無 廣島縣御調郡奥村綾目八七六